



寿光園だより

第 0069 号
平成31年3月 発行
制作: 寿光園広報担当
<http://www.jyukouen.or.jp/>



今年も健康で元気な
一年でありますように



今年もコロコロ丸めて

新年を迎えて最初の大仕事
「団子さし」となります。元々
は小正月に行われた行事で、花を模した色合いの団子を捏ねて樹の枝に刺した
のが始まりと言われます。今では最中で代用することもあります。今年
は団子をしっかりと捏ねて刺しました。少し離れて眺めてみれば、まるで紅白の梅
が咲いたようにも見えます。館内では毎年3~4本の樹を飾らせていただくの
ですが1本は暖炉脇に飾りました。暖炉の火にあたりながら、「はやく雪が
解けて、暖かい春が来るといいね」と語りあう利用者様もおられました。

謹賀新年

あけましておめでとうございます。

平成も最後となりましたが、本年も特別養護老人ホーム寿光園
をどうかよろしくお願い致します。昨年の大晦日は、冬季面会
制限もあり、家族様の往来がないぶん廊下は静かでありました
が、利用者の皆様がお茶を飲みながら1年を振り返り、
しみじみと語り合う光景が多く見られました。年越し蕎麦
を食べて紅白歌合戦を見て寝て起きれば、あっという間
に新年です。おせち料理のお膳やお雑煮を食べて、
ゆっくりとした正月を過ごしていただきました。



園長就任の御挨拶



私はこのたび、平成31年1月1日より特別養護老人ホーム寿光園園長に就任いたしました中島伊津子でございます。
当施設も開設より28年を迎えるにあたり、これまでの歴史を引き継がなければならないという思いを新たに
しております。微力ではありますが地域に愛される施設になれるよう精進し頑張っておりますので、どうぞよろしくお願い
申し上げます。

寿光園では四季折々の行事やイベントを利用者様と職員とで随時開催しております。1月は「団子さし」2月は「節分
豆まき」3月は「お雛様の飾りつけ」など行事を開催させていただきました。どの行事におきましても利用者様の笑顔
とともに素敵な時間を持てる喜びを感じております。入居者様や施設利用者の皆様がこれからも大切な時間を穏やかに
過ごせるように、工夫をこらした行事を実施して、笑顔のたえない施設を職員一同目指して参りたいと思っております。

どうぞ今後とも寿光園をよろしく御願ひ申し上げます。

寿光園園長 中島 伊津子

